

コロナ禍の今、考える

# 在宅避難とは

裏面で  
確認↓



# 「在宅避難（自宅に避難すること）」を考えよう

自宅は安全？災害が来る前に確認しよう！

ハザードマップで自宅付近に色付けがなく、山間部やがけの近くでない等、安全が確保できる場合は、「在宅避難」を考えましょう。



「防災ガイドマップ」

<https://www.town.tokigawa.lg.jp/div/102010/htm/bousai/map.html>

在宅避難をする場合は？

避難所には多くの人が集まることが予想され、コロナの感染リスクが高いと言われています。

「避難」とは「難を避ける」ことであり、必ずしも避難所へ行く必要はありません。

## 食品、飲料水、薬、日用品等を買そろえておきましょう

最低3日分（できれば7日分）を常に備蓄しておきましょう。  
直前に慌てて準備すると、お店の商品が品切れになる場合があります。

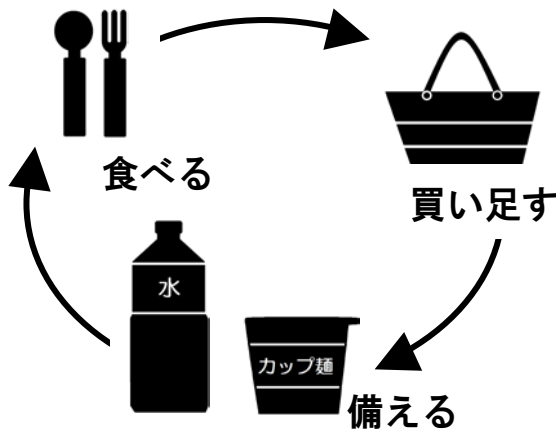
※ご家庭に必要なものを備えましょう。

（例）乳幼児がいる

→ミルク、水、カセットコンロ、おむつ等



液体ミルクも便利！



## ローリングストック

常に一定量の食料等を家に備蓄しておく方法です。

普段から少し多めに食材等を購入し、使った場合は新しく買い足しましょう。

## 家の安全確認を！！

外壁、屋根、窓、雨戸、雨どい等の点検をしておきましょう。

風で飛ばされるようなものは屋内に移動しましょう。



## 停電に備えよう！

携帯電話、スマホの充電を確認し、モバイルバッテリーを備えましょう。

懐中電灯・ランタンがあると安心です。

